

冬季休業中の校区内小学校学習サポートを終えて

1年A組

今回、二日間ボランティアをさせてもらいました。初めは私自身も緊張して、なかなか話すこともできませんでしたが、30分ぐらいすると慣れてきて1年生もわからない問題を聞いてくれたり、丸付けをお願いされたりしました。何人かの人にわからない問題を聞かれたり、丸付けをお願いされたりして、途中手が回らないときもありましたが、小学校の先生がサポートしてくれました。

あまり、小学生とかかわる機会がないので、よい経験になりました。次回の長期休みも参加したいです。



1年B組

夏休みと同じように復習にもなったし、自分でも少し不安なところの確認もできました。小学生との交流もあったので、その子の苦手なところを重点的に教えられました。今後も、ボランティアの活動に協力していきたいと思っています。



1年C組



僕はこの体験で市渡小学校と大野小学校へ行った。市渡小学校では6年生を教えに行き、大野小学校では2年生を教えに行った。

初めに行った市渡小学校は、昨年度6年生だったこともあり、少し教えただけでわかっていたので、ほぼやることがなかった。けれど算数の問題で6年生の皆がつまずいてしまい、僕と〇〇君の所へ来たが、僕らもわからなくて、校長先生に教えてもらった。

次の大野小学校ではまだ2年生だということもあり、ちゃんと教えないとわからない子が

多かった。だが一度教えたらちゃんとできるようになってよかった。

最後にこの体験を通して、先生が生徒に教えるということは決して楽ではないということがわかった。しかし教えてわかるようになってくれたら、嬉しくなるということも身をもってわかった。

1年C組

僕は12月26日と27日に市渡小と大野小へ教えに行きました。市渡小に行くのは初めてで緊張していたけど、意外と楽しかったです。主に6年生の算数のプリントの丸付けをしました。

大野小では、2年生の学習のサポートをしました。僕は市渡小出身なので、知っている先生がいて懐かしいな—と思いました。

最後に2年生と鬼ごっこをしました。すごく喜んでくれてうれしかったです。

この体験を通して先生の教えるむずかしさがわかったけど、すごく面白かったです。



2年A組



今回僕は、大野小学校へ学習サポートをしに行きました。出身校に行けたのと、担任だった先生にお会いできてうれしかったです。

学習サポートでは、1年生の担当でした。教室にみんなが集まるのを待っているとき、どの子どもも教室へはいると元気にあいさつをしてくれました。サポートしたのは数人の子だけでした。教えることの楽しさがわかりました。

次回の時も、ぜひ参加したいです。

2年C組

私は、今回初めて低学年の学習サポートをしてみて、強く印象に残ったことがあります。それは、勉強に対する嫌なイメージを誰も持っていないということです。1年生なのだからきっと勉強してくれないだろう、どうしようかと思っていたのですが、いざ実際にサポートしてみると、少しの工夫でやる気がアップし、笑顔を見せる様子まで見られ、自分も見習わないといけない部分がたくさんあるな、と思いました。



低学年を教えるうえで最も気を付けたことは、決して叱らず、勉強に悪いイメージを植え付けてしまわないようにすることです。勉強に対して低学年のうちに悪いイメージがつくと、それはなかなか塗り替えることができません。なので、早いうちから、まるでゲームをするように、タイムアタックをして友達同士で競わせたり、わからなかったら答えは教えず解き方のヒントを教え、解けたらしっかり大げさなくらいほめてあげたりすることで、小学生の勉強に対する意識を良いほうへ持っていけるよう、サポートさせていただきました。